

2022 年 5 月 31 日

各 位

会社名 トピー工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 高松 信彦
(コード：7231 東証プライム・名証プレミア)
問合せ先 執行役員総務部長 酒井 哲也
(TEL. 03-3493-0777)

北越メタル株式会社（当社持分法適用関連会社）
の第 106 回定時株主総会の会社提案議案に対する
当社の議決権行使の方針に関するお知らせ

当社の 2022 年 5 月 27 日付「北越メタル株式会社（当社持分法適用関連会社）に対する株主提案に関するお知らせ」においてお知らせしたとおり、当社は、2022 年 4 月 18 日開催の取締役会において、当社の持分法適用関連会社である北越メタル株式会社（東京証券取引所スタンダード市場上場・証券コード：5446。以下「北越メタル」といいます。）の本年 6 月開催予定の第 106 回定時株主総会（以下「本定時株主総会」といいます。）において、①取締役 3 名選任の件、及び、②補欠監査役 1 名選任の件の 2 つの議題に関する株主提案（以下「本株主提案」といいます。）を行うことを決定し、同月 19 日付で本株主提案に関する株主提案権を行使いたしました。また、当社は、北越メタルが同社の 2022 年 5 月 23 日付「定款の一部変更および取締役候補者等の選任に関するお知らせ」において開示した各氏を候補者とする本定時株主総会における会社提案（以下「本会社提案」といいます。）の取締役選任議案及び補欠監査役選任議案については、少なくともその一部に反対の議決権行使を行うことを予定している旨をお知らせいたしておりましたが、本日開催の当社の取締役会において、下記のとおり、その方針を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当社の議決権行使の方針（予定）について

本会社提案の取締役候補者である武仲康剛氏、米田康三氏および中野久氏、ならびに補欠監査役候補者である大倉正寿氏には反対の議決権行使を行う予定ですが、取締役候補者である棚橋章氏および小倉克彦氏には賛成の議決権行使を行う予定です。

2. 理由

本株主提案に係る株主提案書（当社の 2022 年 5 月 27 日付「北越メタル株式会社（当社持分法適用関連会社）に対する株主提案に関するお知らせ」の別紙 1 をご参照ください。）に記載しましたとおり、当社といたしましては、北越メタルの中長期的な企業価値向上のためには、上場会社としての独立性を維持しつつも、当社グループが長年培った製鋼・圧

延操業のノウハウやリソースを共有できる事業上の協力体制の維持・強化が不可欠であると考えております。

従いまして、北越メタルの取締役会の構成については、北越メタルが上場会社としての独立性を維持しつつも、このような事業上の協力体制の維持・強化が中長期的な企業価値向上にとって不可欠であるとの考えを共有できる構成となっているか否かという観点も極めて重要であると考えております。

しかしながら、北越メタルの現経営陣（小倉克彦社外取締役は含まれません。）は、当社との事業上の協力体制の維持・強化を軽視しているだけではなく、自己の保身を目的とすると強く疑われる行為を行っており、北越メタルの中長期的な企業価値向上という観点から適切な経営体制ではないと考えております。また、独立社外取締役については、北越メタルの株主共同の利益の観点から経営陣の監督を適切に担うべき立場にあると考えておりますが、結果として、上記のような現経営陣の行為を許し、現経営陣に対する監督が十分には機能しなかったと考えられることから、独立社外取締役の体制も必ずしも十分ではなかったといわざるを得ません。

一方、当社は、北越メタルの現中期経営計画の基本的な方向性等については一定の評価をしておりますので、その円滑な遂行に向けた経営の継続性という観点および現中期経営計画を北越メタルの代表者として取り纏めた責任を果たしていただくという観点からは、一定の期間に限り、現代表取締役社長である棚橋氏に引き続き取締役の責任を全うしていただくべきであると考えております。また、社外取締役である小倉克彦氏は北越メタルの大株主であるとともに重要な取引先である伊藤忠メタルズ株式会社の取締役を務めておりますが、そのような立場から経営陣を監督していただくことも、北越メタルの中長期的な企業価値の維持・向上のために重要であるため、引き続き取締役の任に当たっていただくことが必要であると考えております。

また、補欠監査役選任議案につきましては、本株主提案にて中村毅氏を候補者としていることから、本会社提案の候補者である大倉正寿氏を重ねて選任する必要はないと考えております。

以上から、当社は、本会社提案の取締役候補者である武仲康剛氏、米田康三氏および中野久氏、ならびに補欠監査役候補者である大倉正寿氏には反対の議決権行使を行う予定ですが、取締役候補者である棚橋章氏および小倉克彦氏には賛成の議決権行使を行う予定といたしました。なお、独立社外取締役については複数名を確保すべく早期に追加選任を求める所存です。

以 上